

第3回 学校運営協議会議事録

〈日時〉 令和6年1月24日(水) 15:30~16:50

〈場所〉 メモリアルルーム

〈出席者〉 **学校運営協議会委員** 後上 鐵夫(学識経験者)、谷村 奈奈(保護者)、
林 孝信(地域住民)、山下 勝也(地域住民)
本校教職員 小畑 敦彦、川端 裕子、四反田武志、
馬場 脩平、西本 知左 (敬称略)

〈資料一覧〉

- 1 授業アンケート結果
- 2 学校教育自己診断結果
- 3 学校経営計画及び学校評価(R5年度評価)
- 4 学校経営計画及び学校評価(R6年度目標)
- 5 第26回貝高フェスタ(プログラム)
- 6 生活指導の状況について
- 7 広報活動について
- 8 進路状況(18期生)

〈議題等〉

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事

- | | |
|---------------------------------|--------|
| (1) 第2回授業アンケートの結果について (資料1) | 校長 |
| (2) 学校教育自己診断の結果について (資料2) | 校長 |
| (3) 学校経営計画(今年度評価/来年度目標) (資料3,4) | 校長 |
| (4) 貝塚高校教育フェスタについて (資料5) | 首席 |
| (5) 生活指導の状況について (資料6) | 生活指導部長 |
| (6) 広報の状況について (資料7) | 首席 |
| (7) 進路指導の状況について (資料8) | 進路指導部長 |
| (8) 3年次団より | 3年次主任 |
| (9) その他 | |

- 4 質疑
- 5 閉会

■ 協議内容（○は委員からの質問・意見）

(1) 第2回授業アンケートの結果について [校長]

- ・ 1年生で慣れから項目1「遅刻・欠席」・項目2「授業中の集中」が下がっている。
→ いい意味での慣れに繋がりたい
- ・ 項目8「授業に興味」と、項目9「授業で知識技術が身についた」について、そう思うが50%程度にとどまっている。（やや思うまで含めた肯定意見は85%程度だが）。総合学科の本校としては課題。
- 高等学校はどうしても自主性を重んじるため、先生方に生徒のサポートをしてあげて欲しい。

(2) 学校教育自己診断の結果について [校長]

- ・ 今年は、昨年度に比べて良くなっている（目標に達した）
- ・ 観点別評価に向けて、教員向けの研修をたくさん行った昨年度の効果がでてきているため、授業に関する項目が上がっている
- ・ 生徒項目16「人権の大切さを学ぶ機会」について88%と高い数値になった。
→ 人権学習は特別なものではなく、たくさんの授業でも人権問題につながる学習を行っている。（英語での車椅子ユーザーの話題など）
- ・ 生徒項目18～20は3年生で高い → 信頼関係が築けている
- ・ 保護者のアンケートも生徒の結果と同じくある一定の評価を頂いている
- ・ 教員項目5「他の教科と話し合う機会がある」が下がった。
→ アンケート時は研修をしていなかったのが下がったが、その後実施している。
- 保護者16「生徒の人権を尊重する姿勢」の肯定意見が大きく下がっているのが気になる。
→ 2年前までは「分からない」を入れていなかったが、去年から入れているのでそれを含むと同じくらいになる可能性がある

(3) 学校経営計画（今年度評価/来年度目標） [校長]

◇ 今年度評価について

- ・ 遅刻も人権教育の一つで、「自分を大切に」ということから遅刻を減らすという目標だったが、目標の4400件を超えている。（昨年度よりは少なくなる）
- ・ 時間ギリギリになると走って来る生徒が以前よりも増えてきた。
- ・ 生徒と一緒に取り組むもの（総合的な探究の時間など）がとても成功できた。
- ・ 2月3日の貝高フェスタに繋がってほしい。
- ・ 1年次のパック選択オリエンテーションを今年初めて行ったが、その満足度が高かった（キャリア教育）。
- ・ 全体的には目標に達しているものが多い。
- 「皆勤賞を継続するべきか」という意見がPTAでも上がっていた。「来たくても来られない生徒」もいるので。一方で頑張ってきている生徒を称えたいということで継続している。昨年度から精勤賞も復活している。PTAでは「生徒はそれを知っているのか?」「知らない保護者も多いと感じる。」など、たくさんの意見が出ている。皆勤賞について先生方はどう思っているか?
→（ふさわしくないという意見は出なかった）

→ 実際に昨年度、皆勤・精勤を喜んでいた生徒がいた。

→ 1年間ではなく、学期毎などに分け、スモールステップで称えるということもできる。

○ 急いで来る生徒が増えたということもあったが、何かの働きかけの成果なのか？

→ 生徒へのプラスの声掛けをする教員が多くなったからかもしれない。

○ 「なぜこの時間にこんなところにいる？」という貝高生を見かけるが、それは学校にきちんと届けをしているのか？

→ 学校のルールとしては、早退の場合は申し出をすることになっている。正門がオートロックになって、外出は簡単にできるようになった。

→ 生徒がいなかったら学校では把握して保護者等に連絡するようにしている。最近早退も多くなっている。

○ 自立支援生の定着支援をしているか。

→ 自立支援の卒業生については人数が少ないこともあって定着支援やフォローを行っている。

◇ 来年度目標について

・めざす学校の項目4に「地域に根ざす高校として」という言葉を入れた。

・「進路実現率 100%」は 100%はかなり高いが、そこをめざさなくてはならないし、めざしている。

・教育庁からの指示事項にあわせて、標記を変えている。

○ SDGs について書かれているが、これは府教委の指示か？

→ 本校独自でつけている。

○ SDGs は 2030 年の目標となっているがこんなものでいいかと感じているので、これを目標に入れているのは良いと感じる。

◇ 本年度評価、来年度目標ともに委員から承認をいただく。

(4) 貝塚高校教育フェスタについて [首席]

・概要説明と変更点の説明

(5) 生活指導の状況について [生活指導部長]

・本校の現状報告

○ ジャージは校内でも登下校でも駄目なのか？ 登下校中にスカートから下着が見えてしまう可能性もあるので、ジャージは許容できないのか？

(6) 広報の状況について [首席]

・広報活動について

・地域連携活動について

・パックオリエンテーションについて

○ 中学校への出前授業の内容と小学生の来校児童数を教えて欲しい。

→ 中学校では貝塚高校のプレゼンを行った。高校が何校か来ていた。小学校は6年生全員の130名程度。

(7) 進路指導の状況について [進路指導部長]

- ・ 1月9日時点の進路決定状況の説明
 - ・ 進学関連
 - ・ 奨学金
 - ・ 就職関連
- 今年の公募制推薦が増えた理由はあるのか？
→ 偶然今年が多かった。希望した大学や学校の指定校枠がなかったという理由も多い。

(8) 3年次団より [3年次主任]

- ・ 生徒のこれまでの状況や現状の説明
- ・ 進路に向けて、面接練習をたくさん行った。(全体の面接回数は150回以上)
- ・ 行事について
- ・ 文化祭では、担任の先生方と作り上げていった。
- ・ 年末にクラスマッチ(球技大会)を行った。
- ・ 今年は卒業式で歌を歌う。

(9) その他

- ・ 今年度はこれが最終回。また、学校運営協議会委員の任期は2年のため、本年度末で切れる。
ありがとうございました。